

# 市の防災体制と消防団の組織、活動は

古木 孝宏



**古木** 日本内外で大地震等の災害が発生し、被災地においては、対応が遅い等の苦言がある。阿蘇市も大災害を経験しているが、災害に対する体制、対応は。

**佐藤総務課長** 暴風雨、洪水、地震、噴火等に対処するため、防災計画を策定し、市長を本部長とする災害対策本部を設置し対応しています。

**古木** 災害発生時の情報伝達方法、避難所の設置、避難者のケア等は。

**総務課長** 一番は防災無線または携帯電話になります。避難所は、各小中学校の体育館、公民館、市の有する公共施設等であり、ケアについては、保健師待機班、病院看護師等で対応します。



雨の中行われた消防操法大会

固めることにより、住民の方々を守っていると思う。各団員の士気の低下につながらないような取り組みを。下に

**市長** 災害発生時、一番先に動いてもらうのが消防団です。ご意見をしっかりと受け止めて、良い方法を考えていきます。

# 阿蘇駅前開発結果は

宇野 治雄



**宇野** 阿蘇駅前開発は、阿蘇地域の交通拠点として計画されたものであり、当計画は、旧阿蘇町の百年の大計の政策の事業と言つても過言ではない。当事業は、合併前の平成15年頃から、農水省や国交省の補助金を受けながら進めてきた事業である

と思うが。

**渡辺企画振興課長** ご指摘のとおりです。

**宇野** 当時の計画では、物産館の建設も計画されていたが、その予定地と事業費は、また、国の補助対象として承諾を受けていたが。

**企画振興課長** この物産館は、3分の1の補助事業です。田園空間博物館の東側に建設計画していました。事業費は、1億2600万円のうち補助金が4200万円です。また、13年から17年までの5年間の事業で、17年度が最終年度で、建物を建てて台の参加であった。消防団活動は、操法大会を通じて技能の習得、向上、団員の意志の統一、各班の団結力を



ロータリー整備予定の阿蘇駅前

することとし、計画の一部変更で、取り下げをしたという経緯があります。番良い場所に、現在はトイレができる物産館が計画されていた経緯の説明を。

**企画振興課長** 財政上の理由で、当面は道の駅の機能を最優先していこうということで、利用者、観光客の利便性を考え、今の位置にトイレを建設しました。

# 完成した「道の駅阿蘇」について

井 手 明 廣



## 「内牧公園」の結果は

**井手** 内牧公園整備事業費の総額は4074万円であったが、最終的には2038万円になつた。事業費が半分で済んだ理由は。

**井手** 「道の駅阿蘇」の実質的な総事業費は。

**渡辺企画振興課長**

工事費、用地補償費等で総額7億4200万円です。市の直轄部分は4億9200万円で、そのうち工事費が2億8100万円です。

**井手** この事業にかかわった業者の名前は。

**企画振興課長**

駐車場、道路、歩道は熊阿建設、トイレの工事は山内工務店、舗装関係の工事は下田建設、渡辺商会です。

**井手** 植栽工事は。

**企画振興課長**

国土交通省の発注工事で資料がありません。

**井手** 駅前改良で、土地購入費と補填補償額9620万円が、3月の当初予算で計上されていたが。

**企画振興課長**

駅前ロータリーワーク事で、用地買収費及び建物補償費です。対象として国民宿舎阿蘇、登山旅館、それとJRの用地、3ヶ所です。



完成した内牧公園

# 内牧地区活性化の方針を問う

竹本 幹生



## 一体的に取組む必要があり、根本的に整備は時期尚早と思います。

**竹本** 内牧支所跡地の市有地については、木材撤去後、文化財埋蔵地のため試掘調査に入るが、周辺駐車場借地の今後の利活用については財政面からも慎重に対応したいとのことだが。

**総務部長** まず試掘をして、先の見通しがどうか調査した上で計画していきます。全体的に見ても大変重要な部分だと認識しています。

**井手** 「道の駅阿蘇」の実質的な総事業費は。

**企画振興課長**

内牧中心市街地活性化検討会で論議され、東屋、石橋を含む護岸工事、また水飲み場は、中央公園と一緒に整備を考え事業したほうが良いとの意見を受け減額になりました。

他に「河川の土砂堆積除去等について」質問がありました。

**竹本** 平成17年2月合併をし、本庁舎が一の宮町に移転したことにより、内牧商店街の賑わいは、より一層失われ、閑散とした街中となつている。内牧中心市街地活性化検討会議の集計結果、重点項目の一つでもあり、合併協定書に確約された文化ホール等の建設について、市執行部に今後の方針を伺いたい。

**渡辺企画振興課長**

文化ホールの建設は、数十年という単位で取り組むべき大きな行政課題であり、運営のために、事業展開や運営体制の整備について計画を立て、実施していく必要があります。

**坂梨総務部長**

本年度は計画にあります。財政上箱物を造る事で、初期投資・管理運営費がかかります。

**竹本**

中央公園を主体とした山楽莊跡地の利活用について、商店街まで含んだエリアを回遊出来るよう、山楽莊跡地を買い上げて広場として整備したらどうか。



整地が完了した旧阿蘇町役場跡

総務部長

商店街を考える中で、